

令和 7 年度 第 2 回佐倉市行政評価懇話会

議事次第

日時：令和7年11月7日（金）14時00分～

場所：佐倉市役所 1 号館 3 階会議室

1. 開会

2. 議事

(1) 基本施策評価に係る担当課質疑

①基本施策 3-1 「商工業振興」

②基本施策 3-2 「農業振興」

(2) 基本施策評価に対する検証

(3) その他

3. 閉会

【配布資料】

○資料1 基本施策評価シート「3-1 商工業振興」

○資料2 基本施策評価シート「3-2 農業振興」

○参考資料1 多面的機能支払交付金に取り組んでみませんか

(※千葉県作成パンフレット)

○参考資料 2 令和 6 年度 主要施策の成果の説明書（抜粋）

				評価年度		令和6年度											
基本方針				基本 施策名	1. 商工業振興	取りまとめ推進課		商工振興課									
						関係課											
8年後の目指す姿				基本施策に係るコスト (千円)	R6年度	R7年度	R8年度		R9年度								
					237,304												
現状と課題				<現状> ・設備の老朽化等に伴い、中小企業では相対的に生産性が低下しています。 ・市内事業者は、新卒の学生等が採用できず、人材不足が深刻化しています。 <課題> ・生産年齢人口の減少等による税収減が懸念される中でも、安定した持続的な行財政運営を行うためには、地域経済の活性化が不可欠です。 ・中小企業に設備投資を促すために、資金調達が円滑に進むよう支援する必要があります。 ・創業者が、事業が軌道に乗るまでの各種支援が必要です。 ・新卒等の若年層の採用が困難となっており、若年層の採用を支援するほか、高齢者、障害者、女性、外国人等多様な人材を活用する必要があります。													
基本施策の評価				評価(A～E)		基本施策の総括・成果											
				C	市内産業の活性化に向けて、起業・創業の支援については、佐倉商工会議所と共に作成した創業支援計画に基づき、起業塾(入門編・実践編)の取組を通じて創業者数の増加に努めました。 また、工場等の誘致については、産業用地の不足から新規の誘致には至りませんでした。既存企業の再投資を支援するとともに、千葉県土地開発公社と連携し、新たな産業用地の形成に向けた事務手続き等の取組を進めました。 各産業共通の課題である人材確保については、新たな取組として会社説明会を開始するとともに、商工会議所と連携し高校生や外国人の就労に向けた取組について協議しています。 一方で、ハローワーク成田と共同で運営している地域職業相談室については、他の求職サイト等の普及に伴い利用者が減少を続けており、今後の在り方についての検討が必要です。 成果指標については、創業者数以外の項目は上述の理由により数値は伸びませんでしたが、産業用地創出に向けた取組や商工会議所との連携強化、新たな人材確保に向けた試み等、補完する取組を通じて今後とも商工業の振興に向けて取り組んでまいります。												
新規又は重点的に 行った取組				【R6新規】 佐倉商工会議所バリアフリー化補助事業 佐倉商工会議所、ハローワーク成田と連携して佐倉市会社説明会を実施		今後の 改善策・方 向性		商工会議所と連携し、市内商工業の諸課題の解決に向けた協議・改善に努めます。併せて、起業塾や経営相談を通じた、市内事業者の支援に取り組めます。 また、産業用地の不足に対しては、千葉県と連携し、また民間企業の提案も踏まえながら、段階的に取組を進めます。 就業促進に向けては、社会状況の変化を捉えながら、ハローワークや佐倉商工会議所とも連携して、適切な支援の在り方について検討します。									
成果指標の 進捗状況①				指標名		初期値 (2022年度)		達成状況									
				佐倉商工会議所会員事業者組織率		48.0%		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度			
								目標値		48.8%		49.2%		49.6%		50.0%	
								実績		47.3%							
商工振興課		達成率		初期値以下		D											
目標値の 考え方・根拠				・過去4年間(令和元年度～4年度)の会員事業者組織率が漸増傾向(年平均0.4%)であることを参考に、2%増加を目指し、目標値を設定 ・達成率：(実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100													
目標値達成に向けての取組				・事業経営や創業の相談者に対し、商工会議所について周知 ・空き店舗補助金の申請や産業大博覧会の出展条件として、商工会議所等の経済団体への登録を必須要件としています。													
目標値を達成しなかった 要因				法人・個人事業主ともに、経営者の高齢化による解散・廃業に伴い、退会する事業者が多くなっています。		今後の改善策・ 方向性		商工会議所と連携し、広く周知を図りながら、新規入会促進と、現会員の事業継続に向けた取組を協議・検討してまいります。									
成果指標の 進捗状況②				指標名		初期値		達成状況									
				起業塾(入門編・実践編)受講者の 創業者数		4人		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度			
								目標値		5人 (期間累計)		10人 (期間累計)		15人 (期間累計)		20人 (期間累計)	
								実績		12人 (期間累計)							
商工振興課		達成率		目標達成		A											
目標値の 考え方・根拠				・現状値を超える毎年度5人の創業者数を目指し、計画期間累計として目標値を設定 ・達成率：(実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100													
目標値達成に向けての取組				・起業塾の周知(市HPへの掲載、自治会回覧、PRタイムズなど)													
目標値を達成しなかった 要因				—		今後の改善策・ 方向性		関係機関と連携し、創業希望者への支援方法を検討してまいります。									

成果指標の 進捗状況③	指標名	初期値		達成状況							
	企業誘致助成金新規受給企業数	2社		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			目標値	2社 (期間累計)		5社 (期間累計)		7社 (期間累計)		10社 (期間累計)	
			実績	0社 (期間累計)							
	商工振興課		達成率	初期値以下	D						
目標値の 考え方・根拠	- 過去3年の助成金開始企業数の平均が2社であることから、年間2社×4年で8社+αとして累計10社を目標として設定 - 達成率：(実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100										
目標値達成に向けての取組 ※近年新規に取り組んだものは 【R6新規】のように記入	- 企業からの新規投資や再投資関連の相談対応時における制度周知 - 工業団地連絡協議会を通じた制度周知										
目標値を達成しなかった 要因	産業用地の不足や数年前からの物価、人件費高騰による企業活動への影響によるものと考えられます。		今後の改善策・ 方向性	助成金制度の周知を進めるとともに、新産業用地の確保については、関係部署、県及び県土地開発公社などと連携し、検討してまいります。							
成果指標の 進捗状況④	指標名	初期値		達成状況							
	地域職業相談室における市内相談者の 就職率	15.0%		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			目標値	16.8%		17.6%		18.2%		19.0%	
			実績	11.9%							
	商工振興課		達成率	初期値以下	D						
目標値の 考え方・根拠	- 過去4年間(令和元年度～令和4年度)の増加率(年平均:約0.8%)をもとに、目標値を設定 - 達成率：(実績値-初期値) / (目標値-初期値) × 100										
目標値達成に向けての取組 ※近年新規に取り組んだものは 【R6新規】のように記入	佐倉市及びハローワーク成田ホームページを通じた周知活動										
目標値を達成しなかった 要因	求職者が就職活動に使うツールとして、ハローワーク以外の民間の求職サービス利用が増加しているのが一因と考えられます。		今後の改善策・ 方向性	求職者に対する地域相談室の周知方法等について、ハローワーク成田と協議を進めてまいります。							

各年度の事務事業評価	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
	14事業			0事業			0事業			0事業		
	A 評価	4事業	28.6%	A 評価		#DIV/0!	A 評価		#DIV/0!	A 評価		#DIV/0!
	B 評価	6事業	42.9%	B 評価		#DIV/0!	B 評価		#DIV/0!	B 評価		#DIV/0!
	C 評価	1事業	7.1%	C 評価		#DIV/0!	C 評価		#DIV/0!	C 評価		#DIV/0!
	D 評価	1事業	7.1%	D 評価		#DIV/0!	D 評価		#DIV/0!	D 評価		#DIV/0!
E 評価	2事業	14.3%	E 評価		#DIV/0!	E 評価		#DIV/0!	E 評価		#DIV/0!	
特記事項 (特にPRしたい事業 その内容・成果)	【R6年度実施事業分】 ・第2次佐倉市産業振興ビジョンの中間見直しに着手しました(令和7年度中の改訂版作成予定)。 ・商工会議所利用者の利便性を改善し、利用率を高めるため、エレベーター設置工事に係る補助金を予算化しました(支払いは令和7年度)。 ・企業誘致助成金について、「企業誘致促進助成金」及び「再投資促進助成金」の対象となる経費からリース資産を除外するとともに、助成金の交付対象となる期間を土地及び家屋については5年以内(ただし、企業誘致促進助成金において、本社が佐倉市内に立地する場合は7年以内)、償却資産については3年以内としました。また、「地元雇用促進奨励金」の対象となる経費の対象期間や対象者の範囲を拡充し、助成金の種類の名称を「雇用促進奨励金」に変更しました(要綱改正・令和6年4月1日から施行)。											
基本施策内の主な事務事業	施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します (商工振興課)商業・工業団体育成事業、街中にぎわい推進事業											
	施策2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します (商工振興課)企業誘致事業、佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業											
	施策3 多様な人材の就業を支援します (商工振興課)特定求職者雇用促進事業											

■施策内の事務事業の評価

■施策内の事務事業の計画																	
各年度の事務事業評価	令和6年度			24事業		令和7年度		0事業		令和8年度		0事業		令和9年度		0事業	
	A 評価		7事業	29.2%	A 評価			#DIV/0!	A 評価			#DIV/0!	A 評価			#DIV/0!	
	B 評価		15事業	62.5%	B 評価			#DIV/0!	B 評価			#DIV/0!	B 評価			#DIV/0!	
	C 評価		2事業	8.3%	C 評価			#DIV/0!	C 評価			#DIV/0!	C 評価			#DIV/0!	
	D 評価		0事業	0.0%	D 評価			#DIV/0!	D 評価			#DIV/0!	D 評価			#DIV/0!	
	E 評価		0事業	0.0%	E 評価			#DIV/0!	E 評価			#DIV/0!	E 評価			#DIV/0!	
特記事項 (特にPRしたい事業 その内容・成果)	【R6年度実施事業分】 ・有機農業への関心喚起、生産者の増加等を目指し、減農薬・減化学肥料に取り組む生産者を含めたネットワーク「環境保全型農業を進める会」を設立しました。 ・地域の農業を続けるための方針である「地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画)」について、市内45か所での策定に向けた調査や地域での協議を行いました。 ・令和4年度に25名で発足した「佐倉市鳥獣被害対策実施隊」を令和6年度末現在で39名まで拡充し、イノシシの捕獲活動の強化を図りました。また、イノシシの捕獲頭数も年々増加し、令和5年度が91頭であったところ、令和6年度は過去最多の131頭となりました。																
基本施策内の主な事務事業	施策1 競争力のある農林水産業を推進します																
	(農政課) 地域資源推進事業、担い手強化事業、農業生産基盤整備事業																
	施策2 美しく活力のある農村社会にします																
(農政課) 農業環境保全事業、多面的機能保全対策事業、佐倉草ぶえの丘管理運営事業																	

多面的機能支払交付金に 取り組んでみませんか



多面的機能支払交付金は、農業農村のいろいろな働き（多面的機能）を守るため、農地・水路・農道等を保全管理する共同活動を支援する交付金です。

千葉県 農林水産部 農地・農村振興課
千葉県多面的機能推進協議会

1 どんな活動が出来るの？

(1) 農地維持支払



農地法面の草刈り



水路の泥上げ

交付単価	
田	3,000 円/10a
畑	2,000 円/10a
草地	250 円/10a

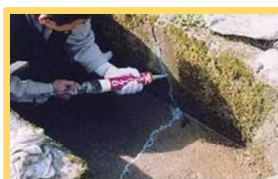
①地域資源の基礎的な保全活動

農地周りの草刈りや、水路の泥上げ、農道の路面維持等

②地域資源の適切な保全管理のための推進活動

将来的に農地や水路などを維持管理していくための体制強化や構想策定

(2) 資源向上支払（共同）



水路の軽微な補修



草花の植栽



遊休農地の有効活用
(地域のジャガイモ収穫祭)

交付単価	
田	2,400 円/10a
畑	1,440 円/10a
草地	240 円/10a

- ・活動して5年経過、又は(3)の活動を実施する場合、単価は75%
- ・③を実施しない場合、単価は5/6

①施設の軽微な補修

水路のひび割れ補修や、側溝の補修等

②農村環境保全活動

水路脇や農道脇への景観作物の植栽など

③多面的機能の増進を図る活動

遊休農地を活用した農業体験など創意工夫のある活動

(3) 資源向上支払（長寿命化）



コンクリート水路の更新



農道の補修

交付単価	
田	4,400 円/10a
畑	2,000 円/10a
草地	400 円/10a

①施設の長寿命化のための活動

水路、農道、ため池等の施設の補修、更新

- ・直営施工を実施しない場合、単価は5/6
- ・1集落当たりの上限額は200万円
- ・工事1件当たりの上限額は200万円

2 交付金の対象者は？

本交付金は、個人は対象となりません。

地域で、以下に示す活動組織を設立する必要があります。

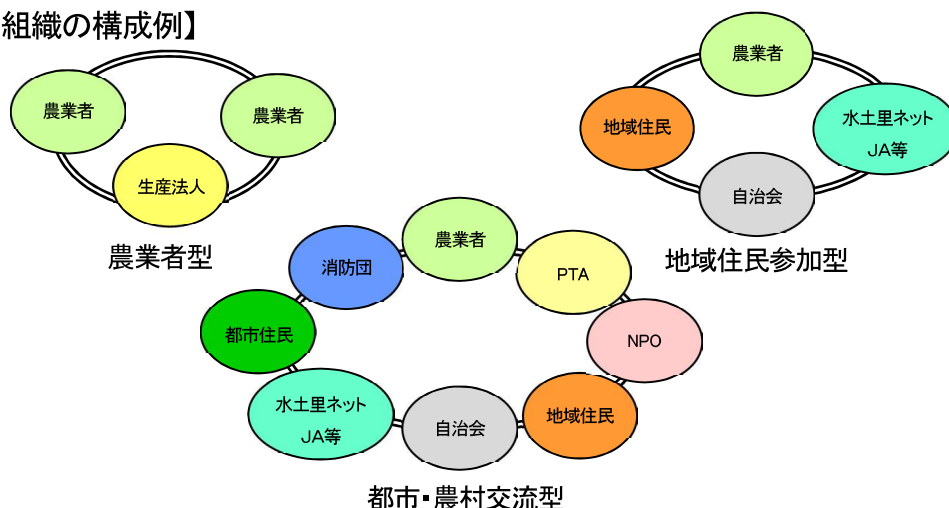
① 農業者のみで構成される活動組織

もしくは

② 農業者及びその他の者（地域住民、団体など）で構成される活動組織

※資源向上支払（共同）に取り組む場合は、②の構成が必要です。

【活動組織の構成例】



3 交付金は何に使えるの？

事業計画書に記載した活動に必要な費用であれば、地域の創意工夫で幅広く使っていただけます。

主な支出費目は下記のとおりです。

支出費目	内 容
日当	活動参加者に対して支払った日当
購入・リース費	活動に必要な資機材の購入費、車両・機械等の借り上げ費、パソコンなどのリース費、植栽活動のための種・苗代など
外注費	補修・更新の工事等に係る外注費、事務の外注費など
その他	活動に必要な旅費、保険料、燃料代、光熱費、役員報酬、お茶代など

※以下の経費は交付金の支出対象となりません。

- ・ 農業者の営農活動にかかる経費
- ・ 他事業の地元負担への充当
- ・ 接待費、酒代、食事代、慰労を目的とした旅費等
- ・ 農業・農村の多面的機能の発揮と関連しない経費

4 活動の流れは？

最初に、組織を設立して、市町村から事業計画の認定を受ける必要があります。
活動は5年間継続することが必要です。

1) 組織の設立

- ・地域の同意を集めて、組織を設立し、規約、事業計画書を作成します。

2) 事業計画の認定

- ・市町村に事業計画書を提出し、市町村の認定を受けます。

3) 交付金の申請

- ・当該年度の交付金を、市町村に申請し、交付を受けます。

4) 活動の実施・記録

- ・交付金を活用し、計画に基づいた活動を実施します。

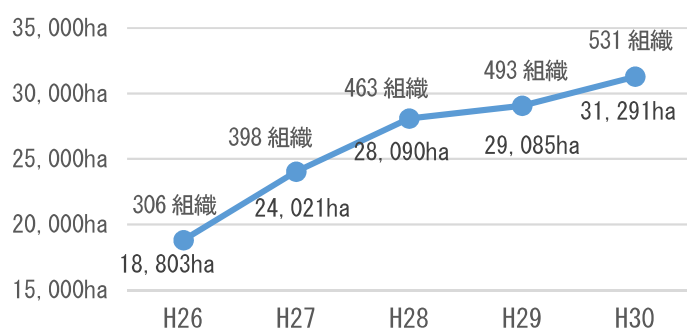
5) 活動の記録・報告

- ・日々の活動や、金銭収支の記録をとりまとめ、実施状況を市町村に報告します。

6) 実施状況の確認

- ・市町村から、実施状況の確認を受けます。

5 県内の取組状況は？



多面的機能支払交付金（農地維持支払）の取組面積

県内では、45市町村、500以上の組織が、活動に取り組んでいます。
(平成30年度実績)

6 問合せ先

詳細については、市町村もしくは以下の連絡先にお問い合わせください。

問合せ先	電話番号
千葉県農林水産部 農地・農村振興課	043-223-2782
千葉農業事務所基盤整備課	0436-21-0128
東葛飾農業事務所基盤整備課	047-143-4123
印旛農業事務所指導管理課	043-483-1131
香取農業事務所指導管理課	0478-52-9194
海匠農業事務所指導管理課	0479-72-1559

問合せ先	電話番号
千葉県多面的機能推進協議会 事務局：千葉県土地改良事業団体連合会	043-241-7744
山武農業事務所指導管理課	0475-54-1124
長生農業事務所指導管理課	0475-25-1143
夷隅農業事務所指導管理課	0470-62-2156
安房農業事務所指導管理課	0470-22-8641
君津農業事務所指導管理課	0438-22-6250

詳しい情報は、ホームページを御覧ください

千葉県多面的機能推進協議会



令和 6 年度佐倉市歳入歳出決算に係る

主要施策の成果の説明書

(抄)

《基本施策 3－1 商工業振興》

- ・ 商業・工業団体育成事業（商工振興課） 2
- ・ 企業誘致事業（商工振興課） 3
- ・ 街中にぎわい推進事業（商工振興課） 4
- ・ 佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業（商工振興課） 5

《基本施策 3－2 農業振興》

- ・ 佐倉草ぶえの丘管理運営事業（農政課） 6
- ・ 担い手強化事業（農政課） 7
- ・ 地域資源推進事業（農政課） 8
- ・ 生産性向上事業（農政課） 9
- ・ 農業環境保全事業（農政課） 10
- ・ 多面的機能保全対策事業（農政課） 11
- ・ 農業生産基盤整備事業（農政課） 12
- ・ 森林整備事業（農政課） 13

6 款 1 項 2 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 1 商工業振興

6 款：商工費 1 項：商工費 2 目：商工振興費

施策 1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します

事業	5	商業・工業団体育成事業
担当所属	商工振興課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
30,577,000	30,519,636	30,519,636	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

18	負担金補助及び交付金	30,519,636			
----	------------	------------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	・市内商工業団体(佐倉商工会議所、佐倉工業団地連絡協議会、佐倉第三工業団地連絡協議会)の活動、運営に対して補助金を交付します。
事業の目的	・佐倉商工会議所への支援を通じて、会員事業者の経営支援や事業者間の横断的な活動を活性化し、市内産業の振興を図ります。 ・研修や地域貢献活動等の工業団地連絡協議会の活動を支援することで、会員企業間の相互連携を強化し、市内工業の振興を図ります。
事業の効果	・産業経済団体の活動を活性化するとともに、組織力を強化します。

【事業の概要】

- ・佐倉商工会議所事業補助金として、30,100,000 円を交付しました。
- ・市内 2 つの工業団地連絡協議会（佐倉工業団地連絡協議会、佐倉第三工業団連絡協議会）に対し、工業団地連絡協議会事業補助金、合計 419,636 円を交付しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
支援団体数	3 団体／年	3 団体／年	3 団体／年
佐倉商工会議所の会員数	1,871 社	1,884 社	1,896 社
佐倉工業団地連絡協議会会員企業数	63 社	63 社	64 社
佐倉第三工業団地連絡協議会会員企業数	41 社	41 社	41 社
市内法人数	3,759 社	3,687 社	3,693 社

6 款 1 項 2 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 1 商工業振興

6 款：商工費 1 項：商工費 2 目：商工振興費

施策 2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します

事業	6	企業誘致事業
担当所属	商工振興課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
119,760,000	118,969,700	118,969,700	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

18	負担金補助及び交付金	118,969,700			
----	------------	-------------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	・工業団地や佐倉インターチェンジ周辺等の企業誘致指定区域内に、新たに進出または大規模な設備投資を行う企業に対して、土地建物や設備等に係る固定資産税相当の助成金や緑化や地元雇用の促進に係る助成金等を交付します。
事業の目的	・優良企業の立地促進または市外転出を抑制することで、市内産業の振興を図ります。
事業の効果	・市内に進出する事業所を増加させます。 ・市内で操業する事業者が、より条件のよい他自治体へ転出することを抑制します。

【事業の概要】

- ・工場等の新設、増設を行った企業に対し、企業誘致促進助成金、再投資促進助成金を交付しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
企業誘致・再投資促進助成金交付件数	7 社	10 社	10 社
地元雇用促進奨励金交付件数	0 件	0 件	0 件
企業誘致助成制度の活用による市内雇用人数	55 人	55 人	55 人

事業	8	街中にぎわい推進事業
担当所属	商工振興課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,700,000	14,257,433	14,257,433	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

12	委託料	99,000	18	負担金補助及び交付金	14,158,433
----	-----	--------	----	------------	------------

【実施計画の概要】

事業の内容	・商店街活性化イベント、夜間の誘客を目的としたイルミネーション設置、商店街街路灯の維持・整備等を商店会等が行うための経費の一部を補助します。
事業の目的	・商店会活動を支援し、商店街来街者数を増加させます。
事業の効果	・商店会活動を支援することで、魅力ある商業地を形成します。

【事業の概要】

- ・商店会が企画した 13 件の事業に対して、街中にぎわい推進事業補助金を交付しました。
- ・商店会管理の街路灯やアーケードの補修 4 件及び電気料金 10 件等に対する補助金を交付しました。
- ・市内の空き店舗を活用して事業を開始する事業者に対して、空き店舗等出店促進補助金を交付しました。（創業特例型 2 件、創業特例型以外 5 件、合計 7 件）

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
市内商店会数	17 商店会	17 商店会	18 商店会
支援事業数	13 事業	16 事業	14 事業
商店街空き店舗数	297 件	303 件	312 件
商店街空き店舗等出店促進補助金支援件数	7 件	5 件	4 件
同補助金を活用して起業した件数（内数）	2 件	3 件	1 件
地元商店会を利用する市民の割合	30.7%	30.1%	37.4%

事業	9	佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業
担当所属	商工振興課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,685,000	10,584,556	10,584,556	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

12	委託料	2,029,000	13	使用料及び賃借料	8,555,556
----	-----	-----------	----	----------	-----------

【実施計画の概要】

事業の内容	・多様な働き方の実現や起業・創業を支援するため、テレワーク、シェアオフィス機能を有する佐倉市スマートオフィスプレイスを適正に管理運営します。
事業の目的	・コワーキングスペースの運営により、情報通信技術を活用した多様な働き方を促すとともに、施設を利用する多様な業種間の交流や創業に関するセミナーの開催、シェアオフィスによる低廉な活動拠点の提供等を通じて、起業・創業を支援します。
事業の効果	・政府の推奨する「働き方改革」の推進に資するテレワークが可能な施設を市内に整備すれば、利用者のワークライフバランスの向上が図れるだけでなく、昼間人口の増加（まちの賑わい創出）にも寄与します。 ・公共でシェアオフィスを整備し、割安な利用料金で提供することによって、先端産業等の研究や若い世代の起業チャレンジを促し、スタートアップ企業の誘致等を促進することが、将来的な市内産業活性化につながると考えます。

【事業の概要】

- ・「佐倉市スマートオフィスプレイス」の運営について、指定管理者への委託を通じて、多様な料金体系等の利便性を高めるとともに、各種セミナーや利用者交流会等の実施を通じて、施設利用者の増加に努めました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
開館日数	359 日	360 日	359 日
コワーキングスペース月額利用契約者数	207.8 人	165.7 人	156.0 人
シェアオフィスの月額利用契約件数	5.1 件	6.0 件	5.9 件

5 款 1 項 3 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 2 農業振興

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費 施策 2 美しく活力のある農村社会にします

事業	2	佐倉草ぶえの丘管理運営事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
138,967,000	128,852,483	39,891,836	0	0	0	88,960,647

【決算額の節別内訳】（円）

01	報酬	24,703,742	02	給料	9,436,800
03	職員手当等	14,566,781	04	共済費	6,676,749
07	報償費	906,300	08	旅費	952,410
10	需用費	32,315,119	11	役務費	1,605,779
12	委託料	32,002,948	13	使用料及び賃借料	4,868,561
15	原材料費	817,294			

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉草ぶえの丘の管理運営を行います。
事業の目的	・農林水産資源の多目的利用を促進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の保持に資することを目的とします。
事業の効果	・佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場を提供し、都市と農村の交流を図ります。

【事業の概要】

- ・自然観察などの憩いの場を提供するため、直営により佐倉草ぶえの丘管理運営を行いました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
開園日	337 日	338 日	337 日
日帰り入園者数	135,930 人	125,579 人	128,110 人
宿泊者数	10,058 人	10,414 人	6,844 人
総利用者数	145,988 人	135,993 人	134,954 人

事業	7	担い手強化事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
21,128,000	20,427,595	5,186,000	0	15,241,595	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

18	負担金補助及び交付金	20,427,595			
----	------------	------------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	・各農業者の状況を把握し、農業者の経営計画作成を支援します。また、安定経営に向けた各種取組を支援します。
事業の目的	・農業における担い手を育成し、持続的な農業を目指します。
事業の効果	・農業経営が安定化することで、持続可能な生産体制が図られます。

【事業の概要】

- ・農業経営改善計画の認定：26 件
- ・青年等就農計画の認定：3 件
- ・新規就農者数：11 件
- ・新規就農者支援事業：1 件
- ・生産体制強化事業：10 件
- ・農業次世代人材投資資金：6 件
- ・経営開始資金：6 件

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
担い手強化事業対象件数	11 件	11 件	12 件
認定農業者数・認定新規就農者数	159 件	154 件	143 件

事業	8	地域資源推進事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
55,351,000	54,234,000	41,968,000	0	12,266,000	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

18	負担金補助及び交付金	54,234,000			
----	------------	------------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	・農産物等の価格安定を図るため、農産物の需要に応じた生産の取組を継続・定着させる取組への支援等を実施します。また、農産物の付加価値を高める取組への支援等を実施します。
事業の目的	・農産物の需要に応じた生産を行い、農産物等の安定供給を目指します。また、農産物の付加価値を高め、農業収入の増加を目指します。
事業の効果	・農産物等の需要に応じた生産が行われることにより、農産物等の価格の安定が図られ、農業者の安定した経営が実施されます。また、農業収入の増加に伴い、農業者の生産意欲が高まり、農業の活性化が期待されます。

【事業の概要】

- ・水田作物の生産を需要に応じた生産へ支援しました。

（内訳）飼料用米：84ha WCS 用米：127ha 加工用米：54ha 米粉用米：26ha

- ・農産物等の付加価値化や新たな品種導入を支援しました。

（内訳）地域資源創出支援事業：3 件 6 次産業整備促進事業：3 件

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
新規需要米による作付面積	291ha	319ha	320ha
農産物の価値向上の取組	6 件	6 件	4 件

5 款 1 項 3 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 2 農業振興

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費 施策 1 競争力のある農林水産業を推進します

事業	9	生産性向上事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,548,000	9,857,006	5,270,806	0	4,586,200	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

01	報酬	2,200,618	03	職員手当等	830,692
04	共済費	491,496	18	負担金補助及び交付金	6,334,200

【実施計画の概要】

事業の内容	・農地の生産性を高めるため、地域での話し合い等を実施し担い手へ農地を集約すると共に農地の基盤整備へ支援します。
事業の目的	・農地の生産性を高めると共に生産活動の継続性が高めるため、担い手へ農地の集約やスマート農業が実施できるような農地の改良を目指します。
事業の効果	・生産性の高い農地に整備される。

【事業の概要】

- ・担い手集約整備事業補助金（28 件、集積等面積 2,336a）
- ・機構集積協力金交付金（1 件、2,515 千円）

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
地域での話し合い回数	17 回	20 回	21 回
担い手への農地集積率	30.8%	28.6%	25.6%

5 款 1 項 3 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 2 農業振興

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費 施策 2 美しく活力のある農村社会にします

事業	10	農業環境保全事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,612,000	14,129,772	8,283,996	0	5,763,776	0	82,000

【決算額の節別内訳】（円）

01	報酬	3,212,000	08	旅費	230,473
10	需用費	234,883	11	役務費	6,750
12	委託料	1,123,810	18	負担金補助及び交付金	9,321,856

【実施計画の概要】

事業の内容	・園芸用廃プラスチックの適正処理を支援します。 ・環境にやさしい農業を支援します。 ・病虫害や野生鳥獣による農作物への被害対策を行います。
事業の目的	・農業環境の保全などにより、持続性のある農業を目指します。
事業の効果	・園芸用廃プラスチックの適正処理が図られます。 ・有機農業など環境負担を減らした農業が推進されます。 ・病虫害や野生鳥獣から農作物が守られます。

【事業の概要】

- ・環境保全型農業直接支払交付金取組面積：20.02ha
- ・水稻病虫害防除：令和 6 年 7 月 22 日（月）～25 日（木）に実施 散布面積 543.9ha
- ・有害鳥獣捕獲事業：令和 6 年 5 月 19 日（日）～8 月 18 日（日）合計 20 回実施
- ・園芸用廃プラスチック処理対策推進事業 処理量 9.14 t
- ・有機転換推進事業取組面積：25.96a

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
空中散布による水稻病虫害防除面積	543.9ha	558.2ha	549ha
環直交付金参加団体数と面積	10 団体 20.02ha	4 団体 7.02ha	2 団体 2.59ha
廃プラスチック補助金参加団体数	年間 1 団体	年間 1 団体	年間 1 団体
有害鳥類捕獲数	170 羽	202 羽	311 羽
園芸用廃プラスチック適正処理量	9.14t	10.08t	7.99t

5 款 1 項 5 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 2 農業振興

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 5 目：農地費

施策 2 美しく活力のある農村社会にします

事業	4	多面的機能保全対策事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
37,966,000	37,964,090	9,342,508	0	28,621,582	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

12	委託料	594,076	18	負担金補助及び交付金	37,370,014
----	-----	---------	----	------------	------------

【実施計画の概要】

事業の内容	・地域の共同活動の促進のため多面的機能支払交付金による支援を行い、農村環境の維持・保全を図ります。
事業の目的	・農業者を含む地域住民が共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上に取り組むことを目的としています。
事業の効果	・農業者を含む地域住民が一体となった取り組みにより農村環境・景観の維持保全が図られます。

【事業の概要】

- ・ 24 活動組織に対し、多面的機能支払交付金を交付しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
農地維持支払活動組織数	24 組織	24 組織	24 組織
資源向上支払（共同）活動組織数	16 組織	17 組織	17 組織
資源向上支払（長寿命化）活動組織数	8 組織	13 組織	10 組織
認定農用地面積	727.64ha	726.23ha	716.87a

5 款 1 項 5 目

第 3 章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）

【会計】一般会計

基本施策 2 農業振興

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 5 目：農地費 施策 1 競争力のある農林水産業を推進します

事業	6	農業生産基盤整備事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
28,278,000	19,169,486	19,169,486	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

18	負担金補助及び交付金	19,169,486			
----	------------	------------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	・ 農業生産基盤である耕地の区画形質の改善、用排水路・農道整備や換地による耕地の集団化、用排水機場の総合的な整備など、生産性の高いほ場の整備を実施する土地改良事業に対して、負担金を支出します。
事業の目的	・ 耕地の区画形質の改善、用排水路及び農道の整備、換地による耕地の集団化、揚排水機場の整備等を総合的に実施します。
事業の効果	・ 高生産性農業の実現及び農業資源の保全が図られます。

【事業の概要】

- ・ 3 件の事業に対して負担金を支出しました。
 - ・ 印旛沼土地改良区が実施する鹿島 2 期地区の経営体育成基盤整備事業
 - ・ 鹿島川土地改良区が実施する飯重地区の経営体育成基盤整備事業
 - ・ 県営用排水改良事業弥富川地区

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
農業基盤整備事業等を行う団体への負担金等支出件数	3 件	3 件	3 件

事業	2	森林整備事業
担当所属	農政課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
43,159,000	41,886,923	22,427,000	0	0	0	19,459,923

【決算額の節別内訳】（円）

12	委託料	19,250,000	13	使用料及び賃借料	83,600
18	負担金補助及び交付金	28,000	24	積立金	22,525,323

【実施計画の概要】

事業の内容	・これまで様々な課題等により手入れができていなかった森林における間伐等の森林整備やこのための意向調査等の取組を推進していきます。
事業の目的	・適切な森林整備等を進めていきます。
事業の効果	・適切な森林整備を進めることにより地球温暖化防止に繋がります。

【事業の概要】

- ・森林環境譲与税積立額 22,525,323 円
- ・森林クラウド年間利用料 83,600 円
- ・千葉県森林経営管理協議会会費 28,000 円
- ・森林環境整備委託料 19,250,000 円
- ・令和元年の大型台風の影響により、森林の風倒木による大規模停電や交通網の遮断といった甚大な被害を被った市内南部地域を対象に、森林の環境整備を実施しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 06 年度	令和 05 年度	令和 04 年度
森林整備面積	54,300 m ²	11,600 m ²	200 m ²